

吉井子ども教室

～地域ので未来を担う子どもたちに豊かな経験を～

◆活動の目的・理念

- 異学年児童のふれあいを通して、豊かな体験活動を提供し、子どもの心豊かで健やかな成長を促す。
- 地域の教育力を生かし、子どもとの交流を深める。
- 児童が安全で安心して活動できる場や機会を創造する。

活動場所	吉井小学校パソコン室	対象学校区名	吉井小学校	活動のべ日数	6 日	子どもの平均参加人数	15 人/日
------	------------	--------	-------	--------	-----	------------	--------

取組の概要

<主な取組内容>

- 信号機やロボットカー、二足歩行ロボットのプログラムを考え、それぞれが上手く動くよう工夫しながら、活動を楽しむ。
- 友達と協力しながら、プログラミングを体験する事を通して、共に活動する楽しさや喜びを感じるとともに、互いに相手を尊重する態度を育てる。

	時間帯	活動内容
夏休み	10:00 ~12:00	プログラミング教室
冬休み	10:00 ~12:00	プログラミング教室
水	～	
木	～	
金	～	
土	～	

児童の感想

- ・初めてプログラミングをしたので、思い通りにロボットカーや二足歩行ロボットが動かなかったが、みんなと協力してできて、良かったし楽しかった。
- ・上の学年の子が、色々と教えてくれたので、楽しかった。
- ・難しかったが、楽しかった。また、やって見たいと思った。



(二足歩行ロボットを動かす)

<特色ある取組>

● プログラミング教室

夏季休業中と冬季休業中の午前中に集中して実施したので、子どもたちも意欲的に取組むことができていた。日程等を工夫して、今後も継続する。
今後、学校でも取り上げられる内容であるので、学校との協力体制を深め、多様な体験ができるように工夫しながら、取り組んでいきたい。



(プログラミングの様子)

事業を実施して

【成果】

- 教育活動サポーターや活動ボランティアを確保していく。
- 2人から3、4人のグループで活動したので、互いに協力し、助け合う姿が見られた。

【課題】

- 各種団体やPTA等に活動について広く理解を求め教育活動サポーターや活動ボランティアを確保していく。
- 子どもたちに多様な体験活動ができるように、各種団体等との連携をさらに深めていく。